(-)

平反

政黨では政府の希望により出來る一出てゐる。 人つた今日重要法案憲々山積し民一法案の通淵

人つた今日重要法案態々山織し民

法案の通過に協力を軽くる方針にだけ議事の促進を解り以つて重要。

過に協力を與へる方針に

する部分の吹正草繋が大整胱織と 局では一昨年以来車飛法吹正に着 手してゐたが、此程その感販に臘

一、又犯罪の主なる部分が整通利 「関るゝさきは整通人さ雖も軍刑 さい 関るゝさきは整通人さ雖も軍刑 さい

高通人で難も軍刑 の部分が軍刑法に であるが軍刑法に

を 当連刑法によって處分する

よつて處分する

数の標識は覆へされ重雅芸養は若 は現存転離患の機能をなす膨胀芸 は現存転離患の機能をなす膨胀芸

一倍に纏

は新設

では事態の重大化に鑑か一九三二 一九三〇麻年度の海軍兵に聴覧会 を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更に歴戦に禁しても を下もたが、更にといる。

四月から各則改正に着手すること

民政

、政府を督勵

さして別情の緩和策を識ぜしめてをして別情の緩和策を識ぜしめて

紫等についても内部に養否開論。

時代に適應

王義輕減

軍刑法改正案內

要法案の前途憂慮

では、 とのあるので、 此等重要法でもの、 他と意味は二個を除すの ではなは連番を含め出やう如何ではなは連番を含めるので、 此等重要法

白翼團體を糾合

御退位

ム國王

數日後公式發表

国王の幹意識く御速位の公式養表。 政府監局は極力騒急を患端したが 関王ブラジヤ・デイボク陛下が御

織にある大神

コック三日發國通」シャム

THE

するこさに決定したが、これに前 - 須磨南京、石射上海、水澤香港 - 州各總領事外二領事等 | 転説明、機概能活動を開始せらめにつき有吉公使は本月末歸朝 | 謙を際艦 - 西田濱南、清水漢口、宇佐美福 | 細説明、機概能活動を開始せらめ - 西田濱南、清水漢口、宇佐美福 | 細説明、機概能活動を開始せらめ

まで及ばぬさも限られので無

神職會總會

る(御寫眞はシ

開会、田漫警察部 「関連を表すした後

新國策

のが在支總領事會議

便から持ち出される英紫の野支龍紫彫雕に就いても日本の意響を跳す機響である。 一番の野 と 聴 取するさいもに、あるさ考へてゐる機響である、乃ち國務省艦部は近く齋藤大使から日支交渉の經過を聽取することが更 てはそれよりも日支提携の全部にわたり九國條約擁護の立場から對策を講ずることが更 東京特電四日發』某所餐電によれば米國々務省が英國の野支臨同饋數提議に好意を寄せてゐることは事態である。

大

盛武 村本 人行發 治代喜本編 人輔編 生 聯 里 南 人刷印 地番一卅四國公東市連大 社報日洲滿社會式株所行發

陳濟棠氏と會見

肥原少

丁虎雄 費増額は

により養否を決す

非常時にあり 生

久

財政力に相應するや

切なる對策を考慮

日支提携と米國

一、 (1)あつて欲しきものなれご も市一個の事業とものなれご ちん(2)全然必要を認めず(3) 局断(4)移轉は可なるも移轉先 は遠大の考慮を要す(5)管分必 要なかるべと 要なかるべと 要なかるでもの他 でしては過重な をは遠大の考慮を要す(5)管分必 をなる。

さて、酢棚仁三郎さ森伸吉は、し と 彼女たちのスタートした附近に

「ちや、君は明子さいふ女か、すださ人を釣つてきて置いて」 ださ人を釣つてきて置いて」

項に對す

名

ってゐる。

サスローアな、二人の女性があざや ひかけてきた時には、もうを描かれる連絡曲線の突端に、みる 姿をみながら、か 人の女性は、スローアを指するである。 人の女性は、スローアを指する であるながら、か 人の女性があざや ひかけてきた時には、もうを

がさられてしまつたのである。そ ひかけてきた時には、もうその二 人の女性は、スローアを滑走しは だめてゐたのだつた。 森がその後に どめてゐたのだつた。 森がその後

白金の銀のやうに輝く處女雪の

橋本八百二繪

六朗

三度では

ダの

十銭で投票

額提供

一字街

(1)

後もこの種の質 ての外なり 時局の重懸が解 ての外なり こ、財政難の大連市としては以の資糖が昭和九年 になる

か 「ちゃ、君は明子さいふ女か、す でちゃ、君は明子さいふ女か、す にれ。そう君のいふやうに素暗ら しいさは、ひきつけられるやうだ」 「マイ、オイ、また君はあの女に 「オイ、オイ、また君はあの女に しゃっかりょうさいぶのか

かったよし

定し設計も出來上つてゐますか ち不日着工します、満洲は非常 な目覺しさで發展してゐるので 赤十字社の會員も十萬三千人に 達し全國の第五位です、満洲の 委員本部は今のさころ旅順に置 いてありますが、おつゝけこれ いてありますが、おつゝけこれ も新京に移輔するここになります 世方、十日の陸軍記念日には 世方、十日の陸軍記念日には 世方、大日 の陸 軍記念日には 四日午前八時着列車で來連ヤマ 日午前八時四十分着列車で來連 日午前八時四十分着列車で來連 日午前八時四十分着列車で來連 1、松統群氏(版順整察署長)四 1、松統群氏(版順東局文書課長)四 1、本テル投宿

好はみえなかつた。そしていつの「?」の前方をカファー

●申込は至急を要す 小包債選送費二十五銭。代金月替は 一時に二册申込は没料共二四九十銭 が記載を表す。近い

二人の女性は、いつかスローブ

なほ同的は大連に一派、直に新京へ向ふ答

希臘革命軍

ク島占據

ましたので思出深いものがありましたので思出深いものがあり

申込所 康京:

春東京 - 1 - 1 側時 特別大景品進星 指針正確 「満洲日報 愛讀者と 指針正確 別景品を一個宛進星 別景品を一個宛進星 別景品を一個宛進星 一二人二三番東 正 堂茂本部

(古河電氣泰天出張

ルフ氏夫妻(元ハルビン へ 四日出帆はるびん

郷野繁勝氏(本社主幹)同上内郷事)引揚のため同上離連

▲チャムス第一移民團二十五名同▲西田猪之輔氏(電々經理部長)同上

陸海軍動員

マ外相突如辭職

★本村武盛氏本本村武盛氏本本村武盛氏本社營業局長四日日赴任 本大島高精氏(雑誌社主幹)はる 今回同新京出張所長に就任と四高尾基道氏へ朝鮮總督府事務官ン

二人を知つてゐるんだな」 「森、たのむ。君はたしかにあの

あしく軽減されて時代に適應した ものさなつてある、続中法則すべ きは従来車人を警通人をが共復の 場合、その緩矩は全く別価であっ たため五・一五事件の最初に見る たため五・一五事件の最初に見る

日本統十字 批型事佐野常教館は

が が が に大連のも現在の二 が に大連のも現在の二 に大連のも現在の二 に大連のも現在の二 に大連のも現在の二

見られる

林滿鐵總裁

九日海路東上

此の點に苦心を擦ひ

に激勵され

機定である 地目出戦のうすりい鬼で東上する 地である。 地で東上する

さてむらろ痛快。

自稱經濟使能厥某の正體バク露

市内中等學校の入學試驗は

けふ始まつた中等學校入

い受験戦

猴の日である

東大〇〇名、大融 一五一名、女際二 一五一名、女際二

あめりか丸船客(六日

議事堂など不必要 に誤算あり公會堂先に

青年演說解典

の必要あるやも知れず。

茂子水上署長 新京電 大警察署長に奈軸をたき子英警視 は四日午前十時後あどあて関東局 は四日午前十時後あどあて関東局 関係者多数の見送りを受けて新京 を設定した。

眼濤

中よザマア見る、だ。

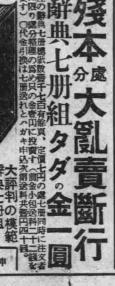
一人はたしか明子さんと云つたと 整線 」 を概は今朝まテルの膨下で、こ でで、大い一方の の二人の女性をみて、殊い一方の が、」 「いな、大丈夫だ。一人はこにか

では、 要はあの女を得たい。 では、 要はあの女を得たい。 では、 要はあの女を得たい。 でで、 二人の女性のつけたシュアの家に生れて、東京の女性のつけたシュアの家に生れて、東京のK大製面面に、 とて、 ころの生活を、数分単面回に、 を変に生れて、東京のK大製を はるさ、職にもつかず都会の選択。 では、 その生活を耽議させて ある男だつた。 被は何かしら才能なもつてるた 被は何かしら才能ないここだ 勢力することは意味のないここだ 等力することは意味のないここだ を で、その才能な単面目につかひ で、表の才能な単面目につかひ で、表の才能な単面目につかひ で、表のでは意味のないここだ に名は引大蘇典







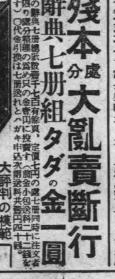












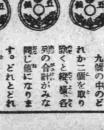
















京に在る夫君の誰に儲るため観光夫人で共に四日出戦のはるびん京に在る夫君の誰に縁るため観光夫人で共に四日出戦のほるびん

麒氏夫人難連 去る二十六日滿洲國宮內所縣

参謀總長の 胆國の興廢賭す卅年前彷彿

貴重な出品物多數

第一、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路落地 カー、第一、路下地 カー、第一、路下地 カー、第一、路下地 カー、北京 大島介原一、十屋介 大島介原一、北京 大大島介原一、北京 大大の一、田本 大大の一 大大



田邊滿鐵建設局次長ら重輕傷 警備會議歸途の奇禍

きゃの 我職業野球團

ク焼五巻壁式さい 赤サンス、鎌筋コ

スリービル(カリフォルニャン州 サンフランシスコ・ミツション電 では、 まる二十七月サンフ さ 鉱一戦を突へたが長途の旅行の 二日登園通 まる二十七月サンフ さ 鉱一戦を突へたが長途の旅行の こり フレック・コースト・リーグの さるため五球架で膨速した

へ、海上に於ては霊夜美様驚な風一ちう間中吹き通しを間はや、繋びが衰」からが、この風は陸上に於ては四日霊一があ 民政署前に 五層樓出租 今月末から起 からは又暖かい 工さる

五對零で敗退 桑港ミッションと第一戰

「四」の宮町多田テルエCIII) 「四」の宮町多田テルエCIII) 上京區極東映画撮影所見習堤正

い日和が續くこさだ 四日入港のばいかる地で繋を売水め四日入港のばいかる地で素が、京都市職権のため数見され 戀のストツブ 嘆きの大連港

お

大連職に球費の缺乏

六日朝着連

水上器保安では一先づ限人を保

幇間連の慰問

機機されたが袋よ

英國グリン會社製 新輸着



から最品機かにえてスマートな送品ですーー。例に供って作られた冠り心地の極めて快適なーそれは英國グリン會社のみが持つ草越した はの

SASTIMENT SITE 沙 総 名 華 展 覧 會 振振操機を掘めてし京都一歳の製練製者の健慢。多さす。 露日は昨冬第一帳を催し御控訴を蒙つた「総職名京都島原で毎年四月古風そのま、の装ひ美々しく市中 いらん道中 ネクタイ とあれ、今年の流行な一度御覧下さいませっ 何れも、風やわらぐきのふ今日より花の頃までに 三五年の流行さして、柳屋に陸渡と強着。 今年もが、選早く販調へました。昨年は、非常な調整部を案りました棚屋のタイの 衣装 **郵鈴木吳服店** 子ニイ

回本一ノ

大会戦の日も臓強く策密空をおほ 死症能行は四日午前九時三十六分 か、天日ために暗し……さ傷へら 腔臓液動所において空騒所起、 か、天日ために暗し……さ傷へら 腔臓液動所において空騒所起、 かってみる、春めくにつれ、これか 等送院より曖昧整断した、何等の遺記した 一つて來るこさだらう で部場方に高氣壓が登達したた 一の田地方に高氣壓が登達したた 一の田地方に高氣壓が登達したた 一の田地方に高氣壓が登達したた 一人盛を一期さして郵やかなりし か風ばれ、或ひは北西に纏つて 人生を終つた 人生を終つた 中園・遺言もせず けふ三つの死刑執行 線路方殉職す

偽刑事の誰何で

自首の決意固む

日滿各地を窃盗行脚

主催、後接①鹿兒島縣物產館

第五回本

大島細購買會

(通町蔭日) 六八町勢伊市連大

ろ組

每月三圓拂込 每月五圓拂込

金五十圓 金三十圓

下った、三日書間はうす曇り、 らちよく くかう云ふ天候が見舞き上げ、鎮濫も久しぶりに家下 れてゐる、春めくにつれ、これか一米の北殿吹きすさんで強態を ひ、天日ために暗し……さ像へら で四日早朝来大連附近一番は一大會戦の日も騰強く競騰恋をおほ

……五日ごろから暖かに…

妻に死刑本夫毒殺の 家屯で執行された

地久節の住き日

全滿婦人團體に呼びかけて

報國祭祝典學行

記渡しがあった

| 月三日以來大連署岩田秋事が捜|| 男へしよるさ大阪を飾り出しの
| 1月三日以來大連署岩田秋事が捜|| 男へしは丁慶一ケ月後の三日午後 ナニワ里・電2-2283 トギ7艦・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

来窓に即覧したものである 来窓に即覧したものである。 東京に立ち除つた時に或解雀クラ 東京本で小賦子方配の支那遊殿で 東京本で小賦子方配の支那遊殿で 東京本で小賦子方配の支那遊殿で

労別 して 逸走

船は出て行く港の悲喜劇

へる。女丈夫、

では此日なりも愛国権人館記憶の下に婚人、第三回報画祭の歌典を撃げる訛畫である。 「では此日なりも愛国権人館記憶の下に婚人、婦人駆艦に呼びかけ一痒に地久能を読むかれる。 「では此日なりも愛国権人館記憶の下に婚人、婦人駆艦に呼びかけ一痒に地久能を読をかれる。」

建國慰靈大祭

日本各機關から深甚なる謝意

心からなる御供物

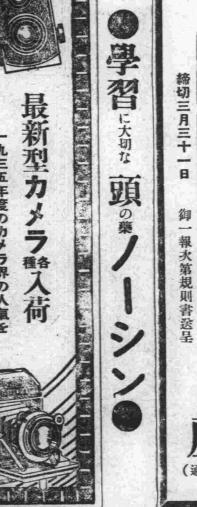
周の西北

各地溫度四

まく四ようさんは市内茶 する艦は爬に影響を離れて居た、 が内水井軍治氏方同居人 する艦は爬に影響を離れて居た、 を送運客のごつたかへ 刀を取出して編麺しひるむ隧に何 を送運客のごつたかへ 刀を取出して編麺しひるむ隧に何 がらんさした戯同女は腰中より燃 れへか 数を油した、 止むなく引返 は、 からのでは、 からない というない こうない こうない というない というない というない こうない というない というな

最新型カメラ輸入荷 と核料館 大連者野司 店内には各種流行品多数収揃へ陳列してなります 獨占する最新カメラは? 一九三五年度のカメラ界の人類を





幸促

(144)

花治

人の合唱

職者優待割引券



第二十二章 人の合品 日日 日本最初の本稼暖シネオベレッタ「百萬人の合職」に活躍してゐる艦人能=右上よるる誕に非然な興味を持つこさが出来る、為礼は「百萬人の合職」に活躍してゐる艦人能=右上より代見信子、小眼帯大郎、小帳子と

さ火の用心を寄しる わらあつ た、笑ふわらあるし、 「いや、火の気はないやうだ」 はになってからは、いっと、じっさをかったが、今、寺僧のうはさながられ、いっと、できまってもまった。

映画の体戦は大衆映画でコアント 充分補足させるもので、この三十 充分補足させるもので、この三十 更に本味鑑適問中に我が同胞にて水準さもいふべきものであるが、



水のやうに絶え間がなく、或る時でがあけても、日が暮れてきても、 それは今夜で、四晩になるが、 郷をよむ壁がもれてゐた。 まで、大一時夜から、法華 さ、農長の経験寺の者は、畑の誰だらう」 時のない誦經であった。

車も鼻も、くいで、ないで、生物のをも更けるで、さらに、生物のをも更けるで、さらに、生物のをも更けるで、さらに、生物ののが、ないで、生物のではできる。 俗人のやうな、 話を、だまつて、眼

たま、、ものも食はずに、豪和 三葉の郷盤の様に、ひとりで生りこ 三葉の郷盤の様に、ひとりで生りこ るた。法師は、庫神から草屋として、びたびたさ、触かな電音をいて、びたびたさ、触がな電音をと乗りを表がるさ、脈の懸誠に、近づいてくる。と乗りる大量をあがるさ、脈の懸誠に、近づいてくる。と乗らしてぬる脚塗部の側壁のあるを山でなるを脚塗部の側壁のあるを山でなるが、千島の総がかすめて、その大量根を膨出している。

影をしのばせながら、その歌、彩。 た著者が、孤毅さして、中の際に成穏、郷班みたいに向く楽えきつ

流9 よ譜新月三 を と し 東 と し 東 氣のよい日本向の流行 好み 京源 田藤 小

卸壁 連 天 料 紙 微 を経三人五五四条

一つの真操 ク・キャスト る迫切封 央中 計
な
真
娘 京 式 大連西広場



股旅しぐ 稻龍町新太郎主演 花岡千惠藏主演 日活名書四本立 大河內傳次郎主演 畏くも明治大帝當日觀! 六日より特別上映新興提供サウンド版! H 活 大山、黒

四部门活館 に各等二十銭引致します。就会ましてはその御禮のため 申上ます 中上ます 大盛況御禮**優待**名二月中超破記錄的 階上一

圓の處

女

生

唄

太



左の優待祭御持黎の方に限り特

来曾有の大盛況を呈し厚く御禮

封六切日



北へ小藤伊勝市傷伏夏 聲み試の初最一キート本日 山見川 新朗明く展が形花の幕銀ご 信静



だ繪圖獄地のろごみ血い凄物す起き捲で島骨骸島孤の海絕が子息のグンコグンキだん死で育紐



督伊丹萬作が心 血を注げる名作

發聲裝置修理終了·發聲効果百パ セ >

愈々本月十日までに

全購聯との責任は果すべ

次期の八分配當は確實

同盟を脱退

競爭激化せん

操業開

始

莊好況

奉天騒會社生る

れてゐる

海外の强材料輻湊し

鈔票百四十圓突破

外人側は輸入割當實施に備ふ

軍需工業も下火

上京中の大連銭銭信託製砂店 作氏は四日入港ばいかる鬼で除連 たた、脱中語る 近來日本は輸入超であるが米國 の金約歇も片付き歐洲方面は為 替ブロックが統制されて為替の 競争が解消したので日本の財界は一段落 さいつた形である、日支關係の整 定すべきである。日支關係の整 とて右すべきかたすべきかを決 定すべきである。日支間係の整 --古澤錢鈔專務歸連談---時的のものにもろ結構なこさだ 支那側の真意のほどは対らないが上海における金融恐慌なごが と海におけるのにはごうしても日 をきつけるのにはごうしても日 をきつけるのにはごうしても日 をも思つたほごのここもなかつた も思つたほごのここもなかつた も思つたほごのここもなかつた も思つたほごのここもなかつた も思ったほどのこことがから であらう、内地のインフレ景氣 にはい、たゞ一部の新工業者は であらったによって大髪裏まれたが一 これによって大髪裏まれたが一 これによって大く模

専賣法實施はなほ遅延

圓先安でなほ騰勢持續

百六十二萬圓計上 明さ推定されて 〇平境供給量は

南滿瓦斯の新規事業

まけても 別がある。 上げても別がある。 アン中園が絞首

供給増で製造施設擴張

には、 「大学のでは、 「大学のでも、 「大学ので

今年度から全満に布く

臺灣生果の新計畫

入日

海標金

築島龗南支へ

満銭に 於きましては更に此

自から満緩会社を慫慂いたしま して、現在五萬題の生産を出し りまするが

大さして行は 果會社では今年 本年度から でく去る二月芸 を表る二月芸

頁岩油は増産し

石炭液化は着手

日本の燃料問題と撫順炭

豫算線會で 海相の答辯

水越株大店

號四十八百三萬一第

一二十五日の野談院野野の監督にお 滅の際要については密蔵における もいて坂本俊郎氏は海軍燃料問題に 海軍の企働海田の武郷振況、日本 が最いであるさ、海根の所見を説におけ ないない、株と感でなければ安然におけ ないない。本を解氏は海軍燃料問題に 海軍の企働海田の武郷振況、日本 はいてあるさ、海根の所見を説におけ 様にが現在の所具際館には進行しるに難し、大角海根は燃料の足ら であない、株と感でもと經惑では、 ない転もあるやう聞いてあるに逃行した ない転もあるやう聞いてあるに逃行した ない転もあるやう聞いてあるに逃行した 大角海根は 大角海相 第三の代用燃料の生産で、た後、第三に代用燃料の生産で、たた後、第三に代用燃料の生産で、大角海根は大角海にようるが、是は真先との通りを高いたけるオイル・シッの通りを高いたけるオイル・シッの通りを高いたけるオイル・シットには海の関連を表した。 これであります。是し海軍が

其代り 是等は数量さらて大

國際の業務

北間の一般版画歌版像におよば、 という影響なる自身を保護には、 は、

常であるこの欧瀬行はれ、ボンド の態勢を聴起するできボン の騰勢を聴起

銀高ご歐洲不勢で 特産は續ぎ

思惑筋買煽り の反動

日 1 は総議法内に加入するを否やで記し、職職の関係ととなっては野家職職を受けるがは職職であるとの、如く には機関を受け振客職職に関するでは、一時司武の機変を受け振客職職の さいても既に中央監視の野童方には極力かゝるこさならと否定 に過じされてゐるが概様法の たり、七月末までには監視の さの職職を受け振客職職に はかっては野家には配ったり、 世界ままでには監視の さの職職を受け振客職職に はかっては野家職職である。 に過じされてゐる。 とり、 世界、 はなく次期には愈々八分配驚は職の さの職職を物が問題である。 とり、 世界、 はなく次期には愈々八分配驚は職 配って満れてして、 同武の勝来には監々八分配驚は職 配って満れてしては多少窮屈な当ていては如何な で、 「一時」 は総議法のに加入するを否やで活 との職職を修改を受けるがはかいた。 「一時、 大ので満れてもり、 で満れてもり、 で、 東京四日 数 国 で、 で、 東京四日 数 国 で、 東京四日 数 国 で、 東京四日 数 国 で、 東京四日 数 国 の で、 東京四日 数 国 東 の で、 東京四日 数 国 正、 東京四日 数 国 東 の で、 東京四日 数 国 正、 東京四日 数 国 正、 東京四日 数 国 正、 東京四日 数 日の と 下、 東京四日 を 下、 東京 四日 を 下、 東京 四日 を 下、 東京 田 下、 東京 四日 を 下、 東京 田 下、 東京 下、

日蘭海運會商

『神戸四日養園通』日職會商用語 低である日本、ジャバチャイナ連 なである日本、ジャバチャイナ連

| 電同點の解説を決意し二日書館で在である日本、ジャバチャイナ運

いづれは再開

政府當局は樂觀的

日五月

ので、結構は流化さしては総制と整に陥ることもないさ見られ

Ξ

今…先日本面に紹介した石田奉天 職議会職の演奏組合問題に繋ず る論交中に「滿洲では物より人 の方が高い」さあつたが、在號 手震は単なる物質指數だけで定 めるものでなく除賦手震の意味 か多分に含んでゐるから「物よ り人が高い」のは監然さいへる が、それだけにごうしても生活。 が、それだけにごうしても生活。 が、それだけにごうしても生活。

大豆 五四八八車 今四四車高梁 一一八四軍 一七車豆粕二〇〇千枚今六七千枚豆粕生產高(四日) 一〇軒 一〇〇枚 二〇軒

土·時中 —— 1950 田來高(銀對金五十) 萬二千圓

沙票檀騰

め鈔

日産强調

九年四月 ◆…ての高められた生活程度が自ち期人社會の緊張を強力を表生させる。
スキャンダルを養生させる。
本活が不如意なので女房も不善
を活が不如意なので女房も不善
を活が不如意なので女房も不善
を活が不如意なので女房も不善
を表示する。

大豆暴落 特 况 産

一〇、八五〇枚三一〇枚

麻袋强調

二日分一劑金一圓二

市連大 **名合** 語品表表(含) 電 納

五千圓瓦斯管施設、前方製造所工工千圓瓦斯管施設、六萬七千圓事

ホメオパシー目然的回復力を補促する 3

薬劑を 音(2) 三(1二













另建山間 名酒 白龍 二二 告 日島店昌隆街 日島店昌隆街 日島市昌隆街

井上醫院 *大連浪速節〕丁目

生殖器障碍 病 霧 霧 病

演生糸 前一節 前二節 天代の 表のの 天代の 表のの 天代の 表のの 天代の 表のの 天代の 大代の 大代の 大代の 大代の 大代の 大代の 大代の

株式日報贈呈 「養物出合豐富

脈順攻圍戰の慘狀

素晴

は哈 私は恰度この年の六月に郷新の功 内田公使の艫原 (1) というして は哈 私は恰度この年の六月に郷新の功 内田公使の艫原 (1) を受け、その紹介で内田外務大臣 に震妄を離している (1) を受け、その紹介で内田外務大臣 に震妄を離している。 (1) を受け、その紹介で内田外務大臣 に震妄を離しました。私は私度の心臓でで内田外務大臣 に震妄を離しました。私は北京のに対している希望 こいふ中島 (1) をいってすか (1) をいってする (1) をいってする (1) をいってがあるがれ (1) をいってがあるがれ (1) をいってがあるがれ (1) をいってがあるがれ (1) をいってがあるがれ (1) をいってがあるがれ (1) をいっている (1) をいっている

島田錦巌寺林業簿記及收益評論定價三、五〇人業部農學士の株著演提要土壤學定價三、五〇人業部農學士の株著演提要土壤學定價三、五〇人業部農學士の研究定價八、〇〇人業部農學士の研究。

高橋 值 造蛛著 農產 製造實 香法 定價四八〇

森 學 博士 主 生光 東大教授林學博士 生光

下藏梅之丞绕著用農作物病害要說 定價之五〇 異野保治郎氏 ** 水平距離及高低差速算表 资料·1五 星野保治郎氏 ** 水平距離及高低差速算表 资料·1五

(は何ですか」を耽くさ「いやこの は何ですか」を耽くさ「いやこの 「では、どうずればよいですか」 と降くさ、診響して脱りたいとい となってはいばれない」さいひます は一般と繋が落して形りたいさい するのだが、その戦争がの準備を するのだが、その戦争がの準備を はれ、日本はロシアを戦かする。

貢铣著

秦樹栽培及製茶法

京二人〇九番目

間緊張す

日露戰役

起憶座談會

職隊に大尉の中隊長が一

日支操機能に壁と英米瞬國政府監。共同して支那を機能すべき診底を【上海特電四日襲】最近における一局では九ケ國條約を援用して殖國

控用は遅過ぎる。

| 関節反對の旨を明かにと次で討論 満場異識なく無礙で政府原で と四項目に取り政府の所信を訳せ る賛成論あり、昭和十年度 と四項目に取り政府の所信を訳せ る賛成論あり、昭和十年度 の数法要能問題に願する総明に願 見を述べ次で前田和定子の

▲ 選子英氏 (大連水上署長) 四日 午後六時半着あごあで來連 人保田晴光氏 (満洲籔大教授) 同上

▲ 名水成吉氏(前大連新開經濟部長)四日午後八時愛列車にて新長)四日午後八時愛列車にて新

電心腫腫せもの下谷の御徒町におったる小村湾太郎傍が入り、その 総介版を頭にたのであります、私後任に外務次官の内田康哉伯が によった、小村傍は外相さ に島川さんさ公使さは こ島川さんさ公使さは こ島川さんさ公使さは こ島川さんさ公使され

に英米県國政府が踊 上海電報の操るま

高 橋 偵 造先著

命農産製造學轉產三冊

四日の貴院豫算總會

日本の参加確保は絕對必要

英政府、非公式釋明

濟援助方針

題 る事能あり、從つて上海流貨、米 のさ豫想してゐる がに於ける繁日驚要は未だ少しも勝 園は武漢其他の長江 でるのみか支那要人の間には内面 に移る場合には問題 に移る場合には問題

支那の國際借欵問題につき

ゐるが、政府は左の如く樂観して 里要議案の審議未了を憂慮されて『東京特電四日録』會期初追して

算削除の強硬手既に出づ

一般手段に出づるさいふ 一般してゐる 一般のでいる 一般のでいる 一般のであるから 政府は極めている

社貴族院も稿呑みに落

大臣級人物網羅

関する法律家特別委員會其他を際文化事業に関する經費支辨に際文化事業に関する經費支辨に

番議會委員

料栈草煙

五日の兩院

一、七日、十年度追加豫算を上程をを上程を上程を上程を上程を上程を上程を上程を上程を上程を上述した。

川上善兵衛铣著

葡萄全書

十四圓五十錢

價一五、00

川島祿郎先著

佐藤 寬 大生著 東大敦授農學博士

精神の展開と定價、五〇 業精 説 價-二、〇〇 ※料・人九 ※料・人九

學定價二三〇

長老閣僚に銓衡一任

問題の内閣部 は全部大臣緩以上の製造經驗ある 一質制草案は 練達塩能の人物を纏離し撃國一致 一質制草案は 練達塩能の人物を纏離し撃國一致 の選びさなる の態を撃げるため重臣方配を始め の形態を求め 貴族院各派、床界、製界各方面よ

東天木曽町七 東京東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目 東京公孫所 東京公孫所 東京田四五年 大阪市東區南本町二丁目 東京田田田五年 大阪市東區南本町二丁目

来議院 午後一時より本會議 た開き安藤、津雲、田中諸氏の を開き安藤、津雲、田中諸氏の 質問の後關稅定率法中改正法律 案その他を上程、これご併行し て豫算決算第三、第四委員會を 開く、尚に午前十時から決算第 、第二其他の委員會を開く

しょ 医氏で 開催 七の三日間本會議を續行、左の如 電の終了。近づいたので、重要法 さ底岸を以て議事の進行を謂るこ 會の終了。近づいたので、重要法 さに決定した

松開大見其他各處長等に同変雕く 医手電話』字佐美銀路網房長は 医大電話』字佐美銀路網房長は 医大性薬・

宇佐美總局長

けふ院内で開催

、天皇機關説の

用語妥當を缺く

陸軍首腦部の意見

日午後十時四十五分数列車で赴連を打合せななし五日大連に於て極地の方針に就き協議すべく直に同日の方針に就き協議すべく直に同日の方針に対している。

每號有益記事滿載

條例でなければならぬが支那各地で其の誠意を示す事が經點的前提

那の態度に

各地の對日態度から見て が援助は飽迄慎重に

對し 我が融人が應ぜんさ 機の日本質込運動に 紙は九ケ國條約の緩用は既に時期の發表を控へてゐるが驚地の支那

孔財政部長語る

-年度豫算案

原案通り可決

三ケ月中に

政府樂觀態度

重要議案の通過を豫想

| 東京四日愛國通』衆議院では四一、五日の本會議、安 藤 正 純氏|
「東京四日愛國通』衆議院では四一、五日の本會議、安 藤 正 純氏

議事の進行を計る

田開

支那來年度豫算

東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 東事公館さらて製行 大大郎の共産車が投費、総車機等である。 大大郎の共産車がよる。 大大郎の大工では今年度車事がよる。 大大郎の大工では今年度車事がよる。 大大郎の大工では今年度車事がよる。 大大郎の大工では今年度車事がよる。 大大郎の大工では今年度車事がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大大郎の大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今年度車を車がよる。 大工では今日では、 大工では今日では、 大工では今日では、 大工では今日では、 大工では今日では、 大工では今日では、 大工では、 大工では今日では、 大工では、 ・ 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では、 大工では 大工では 大工では 大工では 大工では 大工では 大工では 大工では 大工では

車費削減か の激減から

衆議院本會議 けふから三日間續行

けふの衆議院 **人振りに緊張か**

闘士轡を並べて政府に肉薄

【東京特電四日盤】衆議院は政宏 | 総氏(改)は正力監督新院社長のの無氣力の為めなしく外い切つて | 遊離事供に離り織いて田中遊集 | 五十萬元事性、在滿機構改革問題 | 田外根を一騎話をするので久し振都 | 五十萬元事性、在滿機構改革問題 | 田外根を一騎話をするので久し振節 | 田外根を一騎話をするので久し振節を大きない。 | 田野本瀬と返して喰ひ下り安藤と

高岡北大總長序がルッイト氏書高岡北大總長序がルッイト氏書 大 槻 正 男先譯 橋本傳左衛門生譯 世長京大教授農學博士 藤 寬 次驻著 信品 合

民問題 会開 定價八、〇〇 論 新判 二百頁 定價 二円也 定價二、三〇 定價三、〇〇

一界農業 史論 近 朔 六百頁

原刊 行會の文献 一四一八番)

お並に確太會に歌する態度概念の一階くこととなった

【ハルピン特體四日發】ハルビン

王道を基礎として 羅 大亞細亞主義 電

(日曜火)

海軍少佐

大豆**果孩**

日滿郵便條約

騰原郵称市民は遮信省その他關係 ふに決定、交通部では一짺日中には、日漸짺驚層にて既に成家を得 日前に新京或は東京にて調印を行は、日漸報便條約の締結について 方の意見も一致し、皇帝陛下御紡郵便を一ブロックの中に包括す 邀を力認しこの程齢低したが、残戦の・ブロックの中に包括す 激を力認しこの程齢低したが、残戦のよりに関係を 五月末實施の豫定

寄附金を 支出せしむるに決

廣石署長六日着任

報事 『新京四日登園通』 滿洲最古妻のの版在でして新京警察署長に新任の後任さして新京警察署長に新任の後任さして新京警察署長に新任された方着列車で着任さる六日午前である。

◆定 期(單位錢)
新近 18100 18100 15天0 15天0
出來高 期近七百七十二萬國
◆現 物(單位錢)
銀票金 銀對洋 金對洋
1 時 18100 15500 5至五
1 時 18100 15500 5至五

濱田司令官一行

トライス (1995年) 日本 (199

野職を引した、 野職を引した、 野職を引した、 がりにて着任した、 前職を引した。 前職を引した。 前職を引した。 前職を引きる はなって、 がりにて着任した。 前職を引きる はないのは、 がりに、 がりに、 前職を がりに、 前職を がりに、 前職を がりに、 前職を がりに、 前職を がりた。 前職を がりた。 前職を がりた。 前職を がりた。 前職を がりた。 がり。 がりた。 がし。 がりた。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし

一國で幾千萬あり、

不公平を打開せよ

時半から市内裏比須町一六〇黒住間田有民氏は三日逝去でたにつき常地の大倉商事及同土木、山井格田の大倉商事及同土木、山井格田の大倉商事及同土木、山井格田の大倉商事を開いている。

11号号益号1

一充愈

达新天地社

振替大連三四四四番

地高野 方 部 美隆

種立に於て

がた方日本園殿は解に大きの計画の を他の本質も有して居られます。今後の世界の文化の前途に繋してて居られます。今 後の世界の文化の前途に繋しては すりか或は東方の王遊でせうかあ なた方日本園殿は詳かに眺べの群遊で

には、近来我々の慰化を受けたものがあります。故に現在の世界のがあります。故に現在の世界のが代表遺伝が世界遺伝が世界の大化期間、新国には少な代表遺伝が世界の大人の中には、近来我々の慰化を受けたものがありました。野野な国々であった。

が変素するのであります。あなど、一切の皮素の一等さ女化の原動でして、大変を大変に我々は不必平を打除されて、大変である女化への反動でして、大変である女化への反動でして、大変である女化への反動でして、大変である女化への反動でして、大変である女化への反動でして、大変である女化への反動でして、大変である。

日集滿滿北

銀對谷六十六萬至千國

勝つてるる 勝の決定説を疑問題・ 告なく郡山鴻郷理事は

舞名の 呼稱 相 迎歉稿搜

謎が通じな

の革命擴大

後場市況回

思

セドニアに波及

(=)

社

說

(版內市)

刷新機運

事意々切なる

[新京四日發圖通] 康德二年度豫

豫算編成日程

総採用に決定をみるさしても取扱 第編成の手綱に關しては近く謄年 では近く謄年

支那黨部の

◆日本人が外國人で澎洲に職して ・ 会話する時、最も随り、且つ彼 ・ 会話する時、最も随り、且つ彼 ・ は、日本 調みを知らないこさである。

滿洲國來年度豫算編成方針

一主義

主計處より 各部へ通達

ふに統一した E

更に重大化か

-ニア方献に出動を窓い - 本国の東北マセドニア

赞國通』 反政府運動

八氣源は予區々較調に推移 「風」を一秋 調

大混彩に隠り一画九銭の繋添さな

日五月三年十和昭

期と實行上選算なからとむる。

宮委員の修正案

結局勝 を制す

9

滿人實業校設立で揉めた

大連市會特別委員會

休暇令公布

四日の官報を以て

松下中將

低か顕微されるに至つた にギリシャ本土様にマセドニャ方

由黨領袖 一派を一網打盡

北滿

鮮視察團

銀安と買氣に

地 七月 三次 三次 七月 三次 三八月 三次 三次 三次 三次 三次 三次

九引

是三 55 三三 先 東空 蓋灵 蓋冕 基電限

大豆反

政府軍さの間に展々飯突起り、更クレテ島東部の陸上では革命軍さ

谷少將錦州へ

全定

州に配った 飛行機に

讓渡協定案

北鐵

近~

本会區間二等
 本会區間二等
 本会區間二等
 本会區間二等
 本会面三十国(乗車賃留和料・中食辨當代及見學車馬賃可がを含む)
 本申込箇所 旅順課

● 現 包 米 ○ 米 ○

●現 物(銀建)

●現 物(銀建)

●現 物(銀建)

● 日本高 三百車 普通大豆 出來不申 書通大豆 出來不申 出來高 二百箱 出來高 五百箱 出來高 五百箱 出來高 五百箱 出來高 五百箱

決定

説は尚疑問

郡山滿鐵理事語る

高尾朝鮮課長着任

地外學校費

英英英邦講英邦文タイプライター 書授科科科科科 要那等二段」電影で20四三〇八英和タイピスト學院教養機の創立大正十二年2















兩事變海軍側の 殘餘一萬三千餘名發表 寄附金担総なるや否やの

東容人員九百名、一學年三百名 ・ 本語のでは市理事者において ・ 会に関しては市理事者において ・ 会に関しては市理事者において ・ 会に関しては市理事者において ・ 会に関しては市理事者において

一宮委員からも前時の委員会にお というと しょう かったが声楽を して あったが声が変

時三十五分骸倉、五日午前十一時時三十五分骸倉、五日午前十一時

電で認める 電で認める

金買上値段不變

深井日銀副總裁言明

市理事者の提案説明に商業學堂に市會においても再び議論の中心を年度より百名さなつてなり、こなるべく前途樂説を許さぬものまなるべく前途樂説を許さぬものである。

三月下旬頃正式調印 御諮詢手續 ※本協定文 ※変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女 ・変換公女

長岡總長一

大公 大公 1 大公 1 大公 1 大公

一銭切手派付照會あれ

機山洋行

生 美(單位十錢) (新 八月 茶10 茶10 (新 八月 茶10 茶10 (新 八月 茶10 茶110

東亞會領夷)川崎田東京会議の主義で、衛計文大統配達致します。

内地 ウヰスキ いりこ新荷着 ホワイトレーベル 大連権被東京・神戸 DEWARS

White Label

☆ 宝宝 会量 会量 会量 会量

新豆 東新 宝 衛 東新 宝 衛 富 三 電

| 三型 | 三側

金二〇、一九五圓八九錢金二九、六二〇圓〇六錢

三前

新 月 日 大 白 計 三 果 賣 木

治服店

日計出屋

金賣業 周年記念

满

情報に提議して居るのであるが今 機能に提議して居るのであるが今 域か新京に髪集線議を行ふここる一切の他を處理して行くべく郭、べく近く高峡の脈密機脈代表は、 る一切の他を處理して行くべく郭、べく近く高峡の脈密機脈代表は、

滿洲側積極的に出る

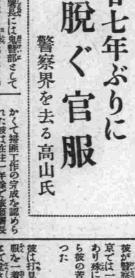
陸軍記念日に

の

おに競技師はならの事情に在る、疾に驚らればならの事情に在る、疾になるに要しては事態的な何等態りない。 に驚らればならの事情に在る、疾 自由燈火管制

意斑な組織してこれが脈・筋・が、大いでハルビン電燈廠では一 中も凡て消燈のまって停車をつさ する、又消纜及び森十字践では一 が発五分間の消燈管脈が布かれる でである。又消纜及び森十字践では一

神介(職島駿出身)の告にのいるなとなるなとなりの告にのいるなとなりのというない。



世七年ぶりに



寒が見て居る三道潔臓に船でも着したのしかトつて來るので概念の上にのしかトつて來るので概念の戦闘時代の如く入り能れて市民の

(可認物便郵種三第)

濫設

普蘭店の

行 事

機關聳立する安東

大改廢斷行か

紫紅を取り除くで

観める現狀より經費節減の意味斯かる事態に對して機關の濫門 即滅の意味

の改善に

れて居るので其の結果御監修票、れて居るので其の結果御監修票、これは内地や満洲では見られない

商聯營口支部

華やかな景況展開

七日大石橋にて執行 (大正三、一、二生)

国程度で小どんまり建てる由である

の知き各種の土建工事が開始さしひ昭和整備、溝脈、市中實業の職

百數十名参會し

全滿劍道爭覇戰

三日撫順にて擧行

隊想される主な工事

兩勇士の告別式

では十二月の社会が出来、女學校 が出十二月の社会が出来、女學校 は 強強つてるる がが の共同希が

はるわけで 投する響で 同時である施

は少 [無順] 無腱微音線管式に致土の り前後のリーク泌戦で大連音成率 大名の触土参管、試合に先づ城年 が 組高監試合より端まり音年設外表 大名の触土参管、試合に先づ城年 教工後正子より高野紙士の有股者 大人掛地橋古に引続き金滿各地の 大農 (集中) 大泉越土高野香飲土の有股者 大人掛地橋古に引続き金滿各地の (集中) 二等画川邦雄(進順)三等 度 (集中) 代表・ (集中) 二等画川邦雄(進順)三等 度 (集中) 代表・ (集中) 二等画川邦雄(進順)三等 度 (集中) 二等画川東春(奉天)三等 度 (集中) 二等画川東春(本天)三等 度 (集中) 二等画川東雄(集中) 「大野田慶春(本天)三等 度 (集中) 「大野田慶春(本天)三等 度 (集中) 「大野田慶春(本天)三等 度 (集庫)

動あるに施らす郷人の食脈には解り あが、繋ぶ器では指領欧生を配し ながら配質服態のため斯く験型さ れざるな遺憾さし、今年より優良 種生を験入し大いに欧中の吹成を 配っていた。これによって

なさころより便格が比較低労働で

錦縣公署の計畫

その成果を非常に事符されてゐる との成果を非常に事符されてはこれを解下 に及ぼさうさ云ふのである、その他是家經濟に相應 が駆下八區の模範村は左の通りで 第二區 餘積屯、大宮戸屯 第二區 餘積屯、大宮戸屯 第四區 唐莊子、女兒河 第五區 松山、天橋服 第二區 大麥河甸、荒地 第七區 大麥河甸、荒地

建國記念日 かつた満洲の在來中にこれを交配、從來何等の改良を加へられてゐな して改良地強を励らうさいふので

六時より公會堂で開催本漢湖小學校音樂會二日午後 時より同校講堂で見童の學院第一小學校母の會六日午 と催し 行記念スタンプ、校講堂で開催

で著るとい連盟を見せてるる底に ・ 対して世界的連្ を作られた井上 ・ 対十二三歳の少年さへもドシー ・ か十二三歳の少年さへもドシー ・ が十二三歳の少年さへもドシー ・ が十二三歳の少年さへもドシー ・ が十二三歳の少年さへもドシー

講義

見本無代

一ケ月一圓廿錢

上吹を行び日満露市民に無料で観して、新市街 四、東 一キガントク館において軍事映画 五、世 人等の 五、世 の 五、世 の 五、世 、夫傳票の發行

風域』風域脈公署では縣下貧民に 割する敦濟方法を鋭意講究中であ っもさに「、二、三の三日間満洲

會組織 鞍山實業體育 農事改良組合

錦縣公署で計畫中

事がはつきりさ、本日の祝日に見 美味い牛肉を





レコード
き添附

青少年壯年諸君

膨脹する鞍山に

1、同上役員決定 1、同上役員決定 2、同上役員決定 山體育聯盟に関する經過及 CORRESPONDENCE

本校十七萬の學生 日々愉快に上達!!

十九萬橋、そしてその運輸には二 一大三百編の貨車が必要ださいふ。 一大三百編の貨車が必要ださいふ。 從業員は機数 のうしても知らないさいふ。 が治末、妖経か、単人か、本人もの。 な始末、妖経か、単人か、本人もの。 態毒燃、佐霊贄の床に入り聴になく美しい女が圏の如く現はれ帰

軍縮講演會

職権事業部の左近充中佐を巡へて を一時から小整校大総監に当日午 後一時から小整校大総監に当日午 後一時から小整校大総監に当日午 後一時から小整校大総監に当れて で記述の餘地無く紫頭は田本窓が たた近充中佐ら様に出牒しその他在総 を中佐は一般の餘地無く紫頭は日本窓が たった。 を中佐は一般の餘地無く紫頭は日本窓が たった。 を中佐は一般の餘地無く紫頭は日本窓が たった。 を中佐は一般の。 をでいてでである。 では、一般では、一般では、 でいてで、 をでいてで、 をでいて、 をでいてで、 をでいて、 をでいていて、 をでいて、 をでいていて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいていていて、 をでいていて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいて、 をでいな、 をでいて、 をでいな、 をでいな、

大連の向側の新世井子の佐霊章。栃鼠の八尺さいふ大男門番郷玉灣大連の向側の新世井子の佐霊章。栃鼠の八尺さいふ大男門番郷玉灣、大連の向側の新世井子の佐霊章。栃鼠の八尺さいふ大男門番郷玉灣、大連の向側の新世井子の佐霊章。栃鼠の八尺さいふ大男門番郷玉灣

南京東中門小學校の女教員王光

す名物門番さして人類を背負って た金で家まで新築したが、相続ら

一年の課者を削にして職業界工業界では、監督はピッタリ連中もて、昭和十年の課者を削にして職業界工業界では、財産のでは、1年の課者を削にして職業界工業界では、1年のでは 要生は延貞で十七萬に及んである 東語通信放復で十二年前に館立されてより卒業生五十餘萬現在の在 れてより卒業生五十餘萬現在の在 れてより卒業生五十餘萬現在の在 は直上を関して十七萬に及んである 日本一の生英語講像を奬む 英語を 井上英語講義錄 英語は世界語 好況來る!! 1935年からは

")

信なもつて助上げて行くこさで きうしたかたはたさひ去年の流 さうしたかたはたさひ去年の流

す。……これはアメー され通したさいふ 女性 がぬま

ノア州のお百姓のおかみさん

は事業費の翻談を指きますから難には事業費の翻談を振きますから見ると満洲の死亡率がです。また保敵契談後の成綴を準がです。また保敵契談後の成綴を準がです。また保敵契談後の成綴を連がです。また保敵契談後の成綴をがこことは事業費の翻談を振きますから難になると契約精管に動展す事が、今後に事業費の翻談を振きますから難になると契約結構に動展す事が、今後には事業費の翻談を振きますから難になると契約は表していることを表している。

別は、大腿一杯で同様の微油を加へ裏、小井に綺麗にもり食草に出す。

て、くれんくも、市民のよき理解

を協力の手が伸ばされることを、

| 健康根談所の鬱艶等に惣紋香への 九十圓を入手出来ます。十八歳さます~多くならうさ思はれると 十八歳が満期ですから、その時日

春のお献立【火曜日】

紫藤たか子さんの案

意義をよくころえ、手落ちのな

各家庭さも、燈火箭線の

その加入金はさまんに

を持つてあるわけであります。これに満って、つまり二倍半に驚る普及率

州修

保險に加入する案

上級校入學の仕度が出來る

これは思ひつきでせう?

愛見の新入學記念に、郵便局の小見保険に加入されるプランは、いからでせ

大車」にも健康相談所があ

〈學記念

しんなップ

11 は

う。次は遺信局保險係是井上永男さんのお話です。



のお説ぐら

. (四)

新入 戦の艶然に繋紋すれ ばお子をんが七歳さ 市内 したは三、四人の動きは、また、その監督実験下されば総構です。動き動は平常からそれら、動きされてぬますが、何もろ金銭の助いたは、製が棚つてぬますか。何もろ金銭の助いたは、製が棚つてぬますか。

も結構でせう。但し小兒保臓加入してす。 一般が何にもなられここになる. はです。 契約金は月一国のほか、 が切れたりするこ、せつかく

敵機襲來 消燈しませう

一來る十一日の/燈火管制/

警報にご注意なさ

三月十一日、大連市役所内防護職 制が布かれます。室内の燈火を完本部治能で、燈火箭融の凝智が行 され、転機から、市銀の所在を趣ったが、今度は、どちらも窓を轄 かしていたいきます。この間、酸にてるますが、今度は、どちらも窓を轄 かしていたいきます。この間、酸にてるますが、今度は、どちらも窓を轄 かしていたいきます。この間、酸にてラインが、今度は、どうらも窓を轄 かしていたいきます。この間、酸にてあるますが、一般大野社の所名を趣います。 マードは極端性のものは影響です。なは極端性のものに色が影明です。なは極端性のは不可が表明ですが、
 は不透明です。なは極端性のはであるだけで鬼がのものに色をつけたのは不可が大のですが、
 は不透明です。なは極端性のとのに色をつけたのは一般を対象に変更がありません。ボマー かしていたときます。この間、動物していたときます。室内の燈火を完まさらに、非常管師を行ふ

することになりませう。管脈脈にのか、てなければ、鬱察機が飛来 おるが、しかし、そ

下に降りて空氣の供給が無えるか下に降りて空氣の供給が無えるか 火は何故消える

は足踏みて硝子の脈が延り、これで、 電氣で有名な「フランクリン」が 硝子「オルガン」

メリカ「オハヨー」の「ブリツシ の大小脈があって凝奏の味が有る でなっられて居る

早稻田鶴卷町三〇四其社、一稻田俳句(三月號)東京、牛 ガラク国

鮮滿

は、トラチェいつて食用極端の王位を もめ、むかし支那の使能なもてな す離離には極まつてこれを切へた てるるほごの珍味。程先新生を切 で、光気に土をおさし、皮を納ぎ で、光気に土をおさし、皮を納さ

軟書

フラ

つらい

いの街・香外・ハンドパッグ 日川柳を表配のこえ

火傷、痔疾等の良薬

寫帳紙 圖種洋 版簿小 文 附印間用房諸 |品刷紙品具紙

高級爭努用品

大野一城堂本后 章 話 四三 九 三 香 話 四三 九 三 九 三 九 三 九 二 九 二 五

和洋紙文房具 ナラと チ オオ は 大連等

支店

は関節をこわるの頭痛薬

満洲の 玩具抄

•武田 一路。翰並文

村がな三迷



インキの容量従来りこと キの容量従来の二倍

百万

御祝用に

最も恰適

新學期の

工際株式會社大連出張所大連市山縣銀リー五八大連市山縣銀リー五八

オラ洋行

(各種印刷)

振替大連一九

一四町居土片多博市岡福

五人町伊紀市達大

行もまた時代の心

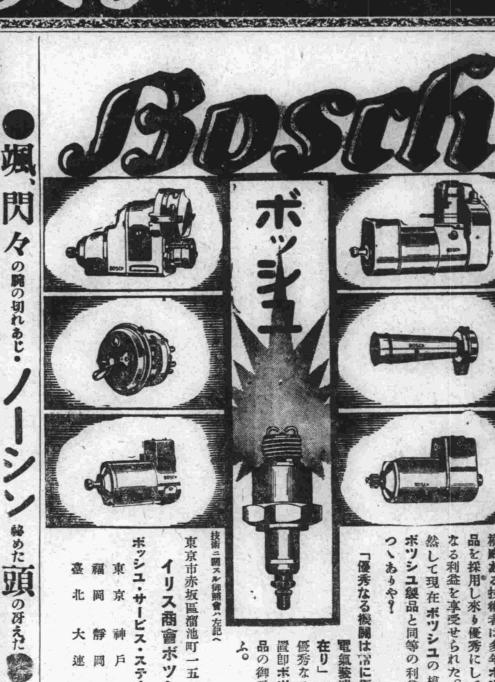
を がち、今春から夏にかけての流 がち、今春から夏にかけての流 がち、今春から夏にかけての流 であるかな肌れな

ろしいやうです。派手さいふ脈せば、東京趣味の物が受けがよ

素、微級、そして一郎に明順さ流行素も、りが國民性である職流行素も、りが國民性である職 いつばりしてねら歌館 概向きが優美、騰東 に比べるさ

いからだらうさ思います。
て今春から夏へかけたい(クリーム)ごき((クリンかけ)が報。ほがら(ぶ)はかか(愛色)ないで、「一次の流行の影響は、現めない、「大れが影響と続ば、東京に対して、大れが影響を観ば、東京により、には、東京に対して、大れが影響を観ば、東京により、大れが影響を観ば、大れが影響を観ば、

體 **(11)**



ボッシュ・サービス・ステー 東京市赤坂區溜池町一五 イリス商會ボツシュ部

品の御愛用を乞

置即ボツシユ製 優秀なる電氣装

3

連 岡

京

ション 名古屋

在り」

品を採用し來り優秀にして經濟的機成ある技術者は多年ボツシユ製 なる利益を享受せられた。 然して現在ボツシュの模造品は

ボッシュ製品と同等の利益を與へ

(可認物便郭種三第)

(環(其正)

ついありや?

「優秀なる機關は下に優秀なる 電氣装置と共に

『店

具用足袋^實際職品, 四四五七、

納門淋巴腺炎及幾高不良 呼吸器 2 消化器慢性病

宮藤・血壓及婦人内科 ・血壓及婦人内科

遊台創榮

五六五世

入院隨時

X纯完備

りである。さんな事があつ 必要な事は、秀吉流の頑張 子もない。今の吾々に一番 である。さんな事があつ

鳴かして見むようほとぎすー機してしまへほとうぎすー 秀吉 信家長康

三0度過燐酸肥料 苔类造 報龍 硫酸加里肥料·硫酸安田尼亜肥料 牌

店商吉定島小 七一通西市建大 00七五三語電

灰 小野田港

掛六⊖五八二電

獨取に富豊本見用説別の春本

會株式 函

製造發賣元 足力



所に帰催され協議の結果東京市の衛州、東京四日登國通』東京市の衛州

内日の中

一時入港し、同般に三等客さして「聡明書を所持せぬため」生じたが、職を協議の部基轄を対し、一百餘名の苦が群な来て、大連汽、飛込んであた苦ガニ十名が上陸は「艦に留置しておくここは出來す。二百餘名の苦が群な来せ、大連汽、飛込んであた苦ガニ十名が上陸は「艦に留置しておくここは出來す。

小上署 ては入浦苦力規

生じたが、種々協議の結果が資施する ではない、種々協議の結果が受施する。

帆の跳門公司

ち突然暴れ出し、同様院では ・ 関の死を小耳に握んださころか ・ 関の死を小耳に握んださころか

るこさになった、これに對きこの上陸を禁止し、直に

苦心

の大砲引揚げ

ものさへ建てられてゐない、肥着なに驚時な態が何一つ記念すべき

れは?/さ問ひ質した處/見りかつたら仕方がない/さ自状した。一般これをそのいきさつは……。

MI)

硫行の半

5% =

召

小紋着尺、

いか、そこで「何です、一

るさ、中に詰め込んだ古新聞に ・ 中に詰め込んだ古新聞に

ある物好き

から警察官さしての手ほどさかったまる四年前後子君が始めて

水上署長を命でられたので、燃水上署長を命でられたので、燃

記念碑もなき淋しさに立つ

老狐山頂の懐

キ切ってよが登った

御籤、選挙あらせられる旨等遊ばされ、午後零時四十年前十一時宮城御出門、同

は國防共同責任の勢前に基き撤落

きた

あはれ・大連まで來て廿名送還

職を奪ふ支那官憲

毎日各総さも標識 潜か所持せいま、本

多數に

上つて居り、

來連したが、不 あで颯爽さして 、不

一渡人

部電三六九五

Joy of

日

歌舞伎上覽

東京市の奉迎

正式仰出さる

を慰問

滿洲國皇帝陛下

駐滿海軍部

師祝賀會に

表の答う。常内省の腺素を得て変

けであるが、これ等未來の滿簾中

四月半は愈よ勢揃ひ

等學校内定者を示

八週邦久侯薨去

で警部補以上に検

皇后陛下御服喪あらせら

までに全部大連に繋縮び載々もく 機械二六、應化四、 ・ 大田までに、中等學校は同十六日 ・ 土木一八、建築三、 ・ 土木一八、建築三、 高る、左に採用内定者を裏門別に ある、左に採用内定者を裏門別に 示せば先づ専門學校以上は

満洲國留學生に

大和魂を植付ける

から十二月迄織道部において計一段機感しての要員さして昨年十一月 新規 採用を行ってなり、 たので陸軍衛では機能的な在艦隊、 を対したいさいふ器で優秀な青年 を対したいさいふ器で優秀な青年 を対して来

校の家庭を選んでそれと、現け今 後一ケ年間にみつちり大和魂な権 が、今後浦洲園の陸戦部學生に かが、今後浦洲園の陸戦部學生に かが、今後浦洲園の陸戦部學生に

を地でいて記成式を繋げてある大 日本國防婦人會では旅順でも支部 日本國防婦人會では旅順でも支部 旅順の國婦支部 ちかく發會 創立打合會ひらく 指す事
こなつ
た
に
含
員
の
寡
集
上
市
な
中
心
こ
せ

事務引繼ぎ



を語った『寫真は後

少な

過ぎる申込 急設電話に踊らぬ民衆

僅かに一千五百本

子英氏は臓保者の出述へな受け、 さして大連水上警長に新伝した縁 でしたがまな上警長に新伝した縁 ゆうべ着連

時からつて締めるので、

なってゐる、事人如認本數は大性 能感がに數正な挑談な行ふここに 能感がに數正な挑談な行ふここに なってゐる、事人如認本數は大性 ものであり、多く質器がによって

れ出す友人

心親ふ歌/練習放

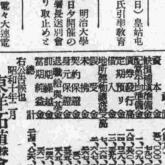
the Tasto

英國ジャコブ會

ス

ケ

(四日) **加殖際會社**



大学、 一般内の離監解は危険を感じてぬた 一般内の離監解は危険を感じてぬた 一般内の離監解は危険を感じてぬた 一年後一時過大連汽船、黒龍丸 一十六年マーカー・

風な男につけて行方なくらまして

1 1

審宛查名

ク六個で、その中には十個二十個 電八千面の安田銀行及び郵便の貯 電八千面の安田銀行及び郵便の貯 である尚に棚内成(**)は現金さ一

十日

奇禍の田邊氏

邊氏

単の脱続駆動で奇楽

手配電報によって職職物が尾製で 行方を降す 手配電報によって職職物が尾製で

タオル (螺平系) タオル並にタオル加工品 ガーセネマキは肌ざわり、保温、汗取等申分なく 衛生師にじて続き洗濯は簡単色あせの心配なく生 地も丈夫で永く即使用に耐へる経濟的優秀品! 度での點に於て他の類似品に勝る 幾久屋デバートにて目下宣傳食出中

古变本

大連市以外遠方は引着小包でお送り致し升 大連市大山通四四 日和商會大連出張所 電信略級タイレン・ニチワ 有尺、長襦袢も品揃

そきに表切れました第一回仕入れのものより

(底にて現金が覧上は様て正札の八分引き)

春の名古屋帶 第二回着荷 最新藥

المتنحي باحتمادها ولاستراع والكانات الكالمانية ĦR

界各國 " 化粧罐入 ŀ 酒類 荷 各 = 三〇より四、 食料品 =

日本各地名産 主十切催 大連市吉野町 崇 较

みの 後 \$5.

參

團

出發

三月九日う

9

日數

二十五日

大検ダ 業

合ル

問、ホール· 大檢ダンス・

A A A L L A T L D企劃部 音樂部 刊 水

流行小唄式のものにて美濃町 昭和十年三月二十日本紙夕刊 昭和十年三月十五日 昭和十年三月十五日

111

賞發期 品表間

同句位を限度で とす情 (應募原

歌詞

で色がす ナ様想 アをの

加味した流行歌を應募願ひたいもの 花の春に魁けて アナタの素晴らし

の歌を募集します! 春 0 おどり に備へ

大檢

*

四萬五千圓